

第一三共ヘルスケア・レディース 2021 第 44 回全国レディース卓球大会 実施要項

(※コロナ禍の状況により大会要項が変更される場合がございますのでご承知おきください。)

- (1) 名 称 第一三共ヘルスケア・レディース 2021 第 44 回全国レディース卓球大会
 (2) 期 日 2021 年 9 月 17 日(金)～19 日(日)
 (3) 会 場 丸善インテックアリーナ大阪 (大阪市中央体育館)
 Osaka Metro (地下鉄) 「朝潮橋」駅下車 徒歩 3 分
 〒552-0005 大阪府大阪市港区田中 3-1-40 TEL : 06-6576-0800
 (4) 主 催 公益財団法人日本卓球協会
 (5) 主 管 NPO 法人大阪卓球協会
 (6) 協 賛 第一三共ヘルスケア株式会社
 (7) 競技種目 ①団体戦 (4 単 1 複) ②個人戦ダブルス (合計年齢別)
 (8) 試合方法 ①団体戦

(イ) チーム編成

各チーム共、監督 1 名、選手 6～8 名を登録する。競技は 6 名による 1 ダブルス 4 シングルスで行う。なお、選手が監督を兼ねることは差し支えないが、必ず役員登録をすること。

(ロ) オーダー順序

1	2	3	4	5
60歳以上	50歳以上	ダブルス	40歳以上	30歳以上

- 1) 出場選手は、シングルスとダブルスに重複して出場することはできない。
- 2) 年齢条件を満たす場合、選手は試合毎に出場年代を変更して出場する事が出来る。
- 3) ダブルスには、年齢条件はない。

(ハ) 試合方法

- 1) 原則として 3 チームによる第 1 ステージ (リーグ戦) を行い、各ブロックの同一順位同士による第 2 ステージ (トーナメント) を行う。
- 2) 第 1 ステージ (リーグ戦) は、勝敗に関係なく全試合 (5 番まで) 行うものとする。
(例: A 対 B の試合で 3-0 の後、B が 2 点とった場合 3-2 と記録される。)
なお、その記録結果は、リーグ内で試合得点と同じ場合にすべて比率計算対象となる。
- 3) 第 2 ステージ (トーナメント) は 3 点先取で行う。

(ニ) 第 1 ステージ (リーグ戦) の順位決定について

- 1) 第 1 ステージ (リーグ戦) の順位はそのグループ内での勝者を 2 点、敗者を 1 点、不戦敗を 0 点とした試合得点を与えるものとし、試合得点の多い順に順位を決定する。
- 2) 同一グループ内で 3 チームの試合得点と同じ場合は、行われた全マッチの比率計算 (勝÷負) による。
- 3) 2) が同率の場合、行われた全ゲームの比率計算による。
- 4) 全ゲームが同率の場合、行われた全試合のポイントの比率計算によるものとする。

(ホ) 表彰

- 1) 第 2 ステージ (1 位トーナメント) の 1～3 位 (ベスト 4) を表彰する。

②個人戦(ダブルス)

(イ) 試合方法

2 名の合計年齢で下記 4 種目とし、各種目毎に 3～4 組で第 1 ステージ (リーグ戦) を行い、各リーグ 1 位の組による第 2 ステージ (トーナメント) を行う。(尚、参加数によってはリーグ 2・3(4) 位による第 2 ステージ (トーナメント) を行う場合がある。)

- A. 合計年齢 60～109 歳
- B. 合計年齢 110～125 歳
- C. 合計年齢 126 歳以上
- D. 合計年齢 140 歳以上 (各々の年齢が 70 歳以上であること)

※年齢は、2022 年 4 月 1 日迄に当該年齢に達している者である事。

※合計年齢の多いペアが合計年齢の少ない種目への出場を認め、予選方法については各都道府県に一任する。

(ロ) 表彰

- 1) 第 2 ステージ (1 位トーナメント) の 1～3 位 (ベスト 4) を表彰する。

(9) 競技日程	9 月 17 日(金)	15:00～	開会式
	18 日(土)	9:00～	団体第 1 ステージ (リーグ戦) 第 2 ステージ (トーナメント) 1・2 回戦 個人第 1 ステージ(リーグ戦) 第 2 ステージ (トーナメント) 1・2 回戦
	19 日(日)	9:00～	団体・個人、第 2 ステージ
		14:30～	閉会式 (試合進行により前後あり)

- (10) 競技ルール
- ① 現行の日本卓球ルールによる。
 - ② 卓球台はブルーを使用する。
 - ③ 競技用のユニフォームは (公財) 日本卓球協会の公認マークがついたものとし、競技用シャツは明らかに異なった色のものを 2 着以上持参すること。
 - ④ 使用球は、JTTA 公認プラスチック球; 40 mm ホワイトのみとする。
 - ⑤ ゼッケンは本会が交付したものを使用すること。
 - ⑥ チェンジエンドは準決勝からとする。(それ以外は行わない)

(11) 参加資格 ① 団体戦

- (イ) 2021 年度 (公財) 日本卓球協会選手登録者であること。監督は役員登録、選手は選手登録をする。監督は必ず役員章を大会時、腕に付ける事。
- (ロ) 編成チームのメンバーは原則として同一クラブに所属していること。但し、同一クラブで年齢制限等により編成ができない場合に限り、当該加盟団体の承認があれば同一都道府県内において混成クラブでのチーム編成ができる。その場合の混成チーム名はいずれかのチーム名を使用すること (監督は申し込みチーム名に登録している役職者とする)。新たなチーム名を使用することはできない。(隣接都道府県での編成は認めない)
- (ハ) 同一クラブで、A/B/C…などに区分して予選に出場することができる。但し、代表決定後 A/B/C のチーム間で選手交換することはできない。
- (ニ) 参加年齢は 30 歳以上の女性とする。(監督、コーチはこの限りではない。)
年齢は、2022 年 4 月 1 日迄に当該年齢に達している者である事。
30 歳以上 1992 年 (平成 4 年) 4 月 1 日以前に生まれた者であること。
40 歳以上 1982 年 (昭和 57 年) 4 月 1 日以前に生まれた者であること。
50 歳以上 1972 年 (昭和 47 年) 4 月 1 日以前に生まれた者であること。
60 歳以上 1962 年 (昭和 37 年) 4 月 1 日以前に生まれた者であること。
- (ホ) 各都道府県代表は、各都道府県卓球協会 (連盟) 主催の予選会もしくはその他適当な方法により選出されたものであること。
- (ヘ) 選手は第 40 回全日本クラブ卓球選手権大会 (2021 年) と本大会に重複出場することはできない。(但し、予選会は除く)
- (ト) 監督、選手の変更、追加は、開会式開始までに届を提出する(選手変更は 2 名までとする)。開会式後の変更は認められない。なお予選会で敗れたチームからの交換補充はできない。
- (チ) 第 42 回大会ベスト 8 のチームは、チーム構成に前年度出場選手 4 名を含めることを条件に推薦出場できる。(表 1)
- (リ) 外国籍の選手は各試合で 1 名、単複いずれかに出場できる (参加申込は 2 名まで)

② 個人戦

- (イ) 上記団体戦資格に準ずる。但し、同一都道府県内であれば所属の異なる選手同士でペアを組むことは認められる。
- (ロ) 団体戦参加者 (登録者) は出場できない。
- (ハ) 第 40 回全日本クラブ卓球選手権大会と本大会に重複しての出場はできない。(但し、予選会は除く)
- (ニ) 第 42 回大会各種目のベスト 4 のペア (表 1) は該当する合計年齢の種目に無条件出場することができる。
- (ホ) 外国籍の選手はペアの内、1 名のみとする。

(12) 参加数

都道府県名	団体戦	個人戦 (ダブルスA)	個人戦 (ダブルスB)	個人戦 (ダブルスC)	個人戦 (ダブルスD)
大阪 (開催地)、東京、愛知、福岡	4	4	4	4	2
北海道、埼玉、神奈川、静岡、京都、長崎	3	3	3	3	
長野、兵庫、岡山、広島、山口、大分、宮崎、鹿児島	2	2	2	2	1
その他の県	1	1	1	1	

※主管地は、総出場数が参加枠を満たさず運営規模に余力があると判断したときは、独自の判断で参加数を増やすことができる。なお、そのチーム選出については、本会と主管団体で別途協議する。

- (13) 参加料 団体戦 1チーム 20,000円
個人戦（ダブルス） 1組 4,000円
- (14) 申込方法 大会申込システムを使用して申し込むこと。なお、主管地へはデータを本会よりメールで送付する。
参加料は加盟団体より①現金書留又は②振込にて、（公財）日本卓球協会宛送金のこと。
① 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square
（公財）日本卓球協会 宛
TEL：03-6721-0921 FAX：03-6721-0931
② 振込先：みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人日本卓球協会
- ※送金内訳表は現金書留の場合は同封、振り込みの場合はメール、郵送、FAXなどで本会へ送ること。 メール：jigyouta@jttta.or.jp
- (16) 申込締切 ご自身が登録されている各都道府県卓球協会・連盟へお問合せください。
- (17) 宿 泊 宿泊施設が近隣に多数ありますので、各自でお取りください。
- (18) そ の 他 ①やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地及び本会宛へ指定用紙にて連絡すること。
②開会式には原則として全員参加すること。
③監督会議は書面にておこなう。
④病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。選手の健康管理は本人の責任とします。
健康診断などを事前に受けることが望ましいです。
⑤大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
⑥個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認ください。
⑦本大会は無観客で開催します。ただし帯同者を団体戦はチームに1名個人戦ダブルスは1組に1名申請により認める。（参加申込時に名簿を本会へ提出）
⑧練習会場試合当日朝の練習はありません。試合前の対戦相手との練習のみとする。
開会式終了後、練習時間を割り当てる予定。

表1

〔団体の部〕 ◎1位トーナメント			
1位. 花野井クラブ (千葉)	5位. まろんず (徳島)		
2位. 狭山フレンズ (埼玉)	5位. チャイム (神奈川)		
3位. 所沢レディース (埼玉)	5位. 翡翠 (大阪)		
3位. チーム虹 (兵庫)	5位. ホークス (東京)		
〔ダブルスの部〕 a. 合計年齢60～109歳			
1位. 佐原 有美 (global・愛知)	3位. 土田佳代子 (TKOクラブ・埼玉)		
寺田 愛理 (圓クラブ・愛知)	田村 直子 (TKOクラブ・埼玉)		
2位. 渋谷 文代 (alpha・神奈川)	3位. 池田美知子 (ウイングス・東京)		
塩崎さちえ (alpha・神奈川)	重國 美木 (ウイングス・東京)		
〔ダブルスの部〕 b. 合計年齢110～125歳			
1位. 相田さとみ (ASPiC・茨城)	3位. 後田 幸 (ウィズサニー・大阪)		
柴崎 令子 (ASPiC・茨城)	美濃万里子 (ウィズサニー・大阪)		
2位. 加藤 由美 (明誠クラブ・愛知)	3位. 小澤 春枝 (レインボー・埼玉)		
本谷 茂美 (いなざわ・愛知)	松村 孝江 (レインボー・埼玉)		
〔ダブルスの部〕 c. 合計年齢126歳以上			
1位. 菊地 裕子 (秋田卓球会館・秋田)	3位. 持田 恵子 (サクセス・愛知)		
吉岡 今子 (秋田卓球会館・秋田)	船ヶ山昌子 (サクセス・愛知)		
2位. 南部 節子 (四季高の原クラブ・奈良)	3位. 島田 紀子 (双葉台クラブ・茨城)		
小倉千恵美 (四季高の原クラブ・奈良)	吉澤 清子 (双葉台クラブ・茨城)		
〔ダブルスの部〕 d. 合計年齢140歳以上 (各々が70歳以上)			
1位. 村川 治子 (大宮スカット・埼玉)	3位. 野村 久子 (川西グリーン・兵庫)		
宮下 隆子 (大宮スカット・埼玉)	岡本 光子 (川西グリーン・兵庫)		
2位. 廣井 恵子 (T. くまがや・埼玉)	3位. 山田かづき (北杜・山梨)		
三嶋 好野 (T. くまがや・埼玉)	薩美 敏子 (北杜・山梨)		